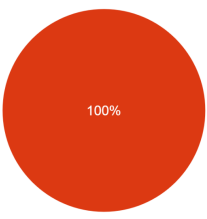
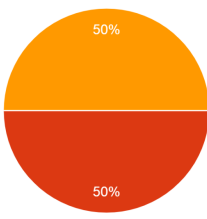
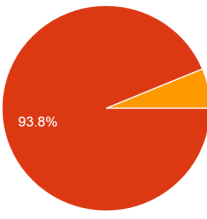
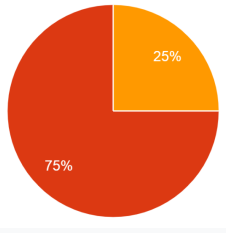
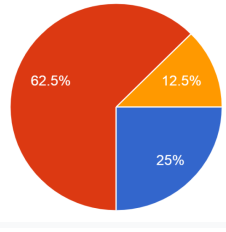


- 十分に達成
- おおむね達成
- やや不十分
- 不十分

1 学校目標を具現するための指導体制の確立と実践

評価の観点	集計結果	成果(○) 課題(◇) 改善策(◆)
<p>①3つの重点目標の具現に向けて、職員が共通認識をもち、連学年、学年、学級で取り組んでいるか。</p>		<p>○心みがき清掃の振り返りは1年生においても簡単ではあるが行っており声掛けをしている。</p>
<p>②児童は、返事や発言の仕方、聴く態度が身についているか。</p>		<p>◇返事をしなかったり発言を恥ずかしがる傾向も見られる。聞く態度はおおむねよい。</p> <p>◇聴く姿勢は引き続き、声をかけていく必要がある。</p> <p>◇指導しているが、聴く態度がもう一歩だと思う。</p> <p>◆多くの児童は意識しているが、しばらくするといい加減になる子もいるので、意識付けできるように声をかけている。</p> <p>◆話を最後まで黙って聞く習慣がついていないと感じる場面が多いので、短い説明を図や写真なども使いながら聞く練習を、授業の中で取り入れるようにしている。</p> <p>◆友達の考えに共感できたら、拍手をするようにして集中させている。</p>
<p>③児童は、進んで考え、自分なりに表現しようとしているか。</p>		<p>◇表現の仕方はいろいろだが、積極的かと問われると不十分。</p> <p>◇個人差が大きい。自らの授業改善とともに毎日の授業の中で少しずつ取り組んでいきたい。</p> <p>◇学習への取り組み方には個人差があり、十分達成できている児童もいるが、難しい児童もいる。難しい児童への支援が課題。</p> <p>◆表現することが苦手な子がいる。無理をしないように、手助けしながら自信が持てるように指導している。</p>

<p>④児童は、自分から挨拶ができていますか。</p>		<p>○元気に挨拶して登校できている。</p> <p>○気持ちの良い挨拶ができる子が多いが、自分から言うことができない子もいる。</p> <p>○入室の際にはきちんと挨拶ができる児童が多い。</p> <p>◇挨拶する子はほぼ決まっている。挨拶していても声が小さく、相手に伝わらないことがある。</p> <p>◇元気なあいさつが多く聞こえるが、あいさつをしても下を向いたままあいさつを返してくれない子もいる。</p> <p>◇マスクのためか聞き取れない挨拶がある。個人差が大きい</p> <p>◇担任との挨拶はできるが、友だち同士の挨拶ができていない子が多いと感じる。</p> <p>◇自分のクラスには、発言時の声が小さかったり、あいさつをしても返ってこなかったりする子が多い。なかなか声が出てこないのは、何が起因しているのかを考えながら、日々声を掛けている段階。</p>
<p>⑤児童の清掃は、低「自分のやることをしっかり」中「自分から気づいて動く」高「責任をもちそうじ場所と自分の心を振り返る」はできているか</p>		<p>○縦割り清掃を通して、子どもたちは高学年の背中から学べるが多かった。</p> <p>○全校の掃除への取り組みのおかげと、6年生とのなかよし清掃のおかげで基本的な姿勢がよく身につけてきている。</p> <p>○これも取り組みに個人差があるが、黙って掃除をすること、時間いっぱい掃除することについては意識できている児童が多い。</p> <p>○学級閉鎖になっているクラスの廊下を掃除するなど、気づいたことをやれる姿が出てきている。</p> <p>○心みがき清掃で、自分で課題を見つけて取り組んでいる子が多い。</p> <p>◇振り返りがややワンパターンになっている。</p> <p>◇振り返りノートにしっかり書けている子は、目当てを持って心みがきそうじに取り組んでいるが、友達としゃべってしまったり、何をしていた</p>

		<p>かわからずにいる子もいる。自分から気づいて動くところまでは、まだまだ課題。</p> <p>◇静かにはやっているが、ただやっている児童が多い。外部の方に褒めていただくことは嬉しいが、個を見るとまだ3つの玉をみがきながら取り組んでいる子が少ない。</p>
--	--	--

- 十分に達成
- おおむね達成
- やや不十分
- 不十分

2 基礎的な学力の定着

評価の観点	集計結果	成果(○) 課題(◇) 改善策(◆)
⑥朝のドリルや朝読書を通して、落ち着いた生活をスタートさせ、基礎力及び活用力の向上を目指してきたか。		<p>○朝読書は、自然とそういう雰囲気になり、1日のスタートが落ち着いて切ることができる。</p> <p>○朝読書は習慣化してきた。静かに取り組んでいる。</p> <p>○朝読書の時間に静かに読書をするのが定着して、落ち着いて生活がスタートできている。</p> <p>○今までよりも静かに集中して読書に取り組めるようになってきた。</p> <p>◇本の借り出しが制限を受けており、児童が満足のいく借り出しができなかった。</p> <p>◇読書の時間から朝の活動への切り替えの時間がはっきりせず、どのタイミングで動き出した方がいいのかわからないことがある。</p>
⑦学び合いの学習について研修を深め、「主体的、対話的で深い学び」及び「書く力」「読む力」の向上を目指し、授業改善に取り組んできたか。		<p>○MIMを授業に活用している。</p> <p>○なかよし学級は、同じ学年の人数が少ないが、学習内容を揃えることで関わることを楽しんでいる。相手を意識して伝えようとする姿もみられるようになった。</p> <p>◇学び合いの学習を進められないことが多かった。1人1人の力の向上には取り組んできた。</p>
⑧「丸北小スタンダード」で学習規律を統一し、「つむぐ」の活用で家庭との連携を図ってきたか。		<p>○基本的な学習規律は身につくつある。</p> <p>○声の大きさなど教室掲示がそろってありがたい。</p> <p>◇保護者もただサインするだけで、見てはいない様子もある。きちんと毎日コメントしている保護者も少数だがいる。</p> <p>◇高学年は「つむぐ」の活用が難しいと感じる。</p> <p>◇「つむぐ」が導入された当時に比べて、家庭との連携を図るものではなくてきているように感じる(ただの連絡帳になっているような気がする)。</p> <p>◆一部の忘れ物が多い児童に、つむぐを</p>

		チェックしてもらうように保護者と連絡を取っていくようにしたい。
⑨交流活動や総合的な学習を通して探究的な学習を進めてきたか。		<p>○蚕の飼育やカボチャのランタン作りなど、興味をもって意欲的に学習に取り組めた。</p> <p>◇タブレットを使用して、さらに学習をさまざまな手立てや工夫をしたいが、タブレットを十分に生かせない。</p> <p>◇コロナ感染対策のため、交流活動はほとんど行えていない。</p>

3 より良い人間関係づくり

- 十分に達成
- おおむね達成
- やや不十分
- 不十分

評価の観点	集計結果	成果(○) 課題(◇) 改善策(◆)
⑩子どもたちが、安心して生活できるように、学級の人間関係に敏感になり、子どもへの心に寄り添った支援をしてきたか。		<p>○子どもたちとの関わりや何気ない会話の中で気になることがあれば早めに対応した。家庭との連絡も密にし、家庭での状況も把握し保護者も不安にならないようにした。</p> <p>◆個々の思いや友人関係が複雑になり、具体的な解決が難しいケースも多い。相談員との連携が不可欠である。</p> <p>◆言葉に表せない子もいるので、子どもの表情、友人関係など気にかけるようにはしている。</p>
⑪Q-U検査や相談の時間を利用して学級の人間関係の把握につとめ、児童の困り感に寄り添ってきたか。		<p>○相談の時間以外においても、休み時間などに話を聞くようにしている。</p> <p>◇相談といっても、担任に話せることと話せないことが出てきている。そのためにも相談員のような存在が重要である。</p> <p>◇児童の相談を聞く時間がうまく作ることができなかった。</p> <p>◆QU研修会をぜひ来年も行い、QUの活用を図りたい。</p>
⑫日常の全ての活動や「なかよし月間」などの取り組みを通して人権感覚の育成に努め、特別に配慮を要する児童についての研修を深めてきたか。		
⑬「北小っ子タイム」の充実を図り、自主・自律、学級づくり・人間関係づくりを大切に活動を支えてきたか。		<p>○児童が自主的に進めているが自主・自立・人間関係に有効かと言われるとはっきりしない。</p> <p>◇仲良く活動できているが、内容がマンネリ化してきている。他クラスとの交流なども難しかった。</p>

- 十分に達成
- おおむね達成
- やや不十分
- 不十分

4 教育相談

評価の観点	集計結果	成果(○) 課題(◇) 改善策(◆)
⑭保護者や子どもからの相談に対して、適切な対応ができているか。		<p>○連絡帳を通して児童の様子を細かく共有した。</p> <p>○保護者と毎日連絡帳で学校での様子を伝えた。</p> <p>◇自分ではそう思っているも、保護者がどう感じているかは不明。</p>

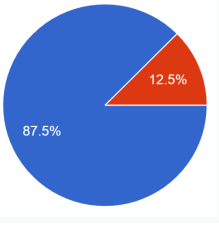
5 情報発信

評価の観点	集計結果	成果(○) 課題(◇) 改善策(◆)
⑮学校は、日頃の学校教育の理解や信頼を得るために、学校便り・学年便り・ホームページ等で伝えているか。		

6 安全安心対策

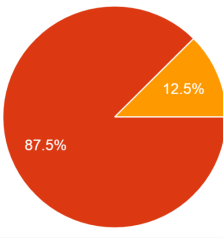
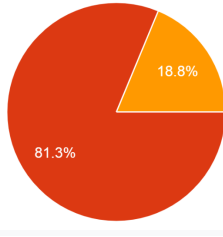
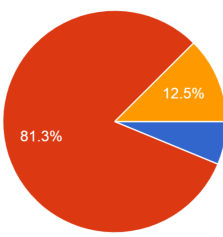
評価の観点	集計結果	成果(○) 課題(◇) 改善策(◆)
⑯学校は下校指導や安全点検等を行い、事故防止や安全指導ができているか。		<p>◆下校の様子は十分に把握できていない。定期的に一緒に下校するなど具体策を取る必要がある。</p>

7 非違行為防止

評価の観点	集計結果	成果(○) 課題(◇) 改善策(◆)
⑰非違行為防止に努めているか。		

- 十分に達成
- おおむね達成
- やや不十分
- 不十分

今年度の重点についての現状と課題

今年度の重点	評価の観点	集計結果	成果 課題 改善策
重点1 「つなげよう」 明るいあいさつ 認め合う学級づくり	①場に応じた挨拶が自分からできる児童を育てるための取り組みをしたか。		◇「かんがえよう」など、学習に関わって、高学年は教科担任制が始まり、授業の準備の時間があるように感じたが、理科と音楽以外は担任も一緒に教室にいたので、空き時間はほとんどなかった。午前中に専科が入ることが多く、午後の授業が短縮されると、国語や算数が削られることも多かった。学び合いの授業をするよりは、限られた時間で、しっかり理解でき、力がつけられる授業にしようとして、教師主導の授業をすることが多くなっていたと感じている。 ◆心みがき清掃では、職員も清掃に取り組んでいる。朝の集会も定期的に計画していきたい。新たに昇降口の心みがき清掃コーナーを設け、常に子どもたちの様子が分かるようにしていく。 ◆⑦書くことが難しい場合は、全体で口頭でふり返りを実施している。
	②交流や話し合い活動を充実させ、お互いを認め合う学級づくりを目指し、工夫してきたか。		
	③子どもたちが楽しい学校生活をおくれるように、一人ひとりが自己有用感を持ち学び合える雰囲気のある学級づくりを行ってきたか。		

重点2 「かんがえよう」 学び合い学習と 学力向上	④「学力向上」 に向けて日々 の授業を見返 し、改善してき たか。	
	⑤学力の向上を 目指し、子ど もたちが「わ かった」「楽し い」を実感する 授業を実施し てきたか	
	⑥子どもたちが 夢中になって 学べるよう に、学習課題 を工夫してき たか。	
重点3 「みつめよう」 心みがき清掃の グレードアップ	⑦「自分自身と 向き合い自分 を成長させる 時間」になるよ う、ふり返りの 活動を大切に 位置づけ、 ノートを活用し て取り組んで きたか	

子どもたちの良さや日頃気になっていること、学校運営等について共通理解が必要なこと等

- ・高学年では専科制が導入されたが、来年度さらに学力が定着したり、人材を有効活用したりできるよう、成果や課題について明らかにしておく必要がある。
- ・クラブは水曜5校時でないほうがよい。1.2.3年は授業があるため。